

「プラスチック製容器包装」 の分別収集を 2022(平成34)年度から開始します!!

岐阜市は、2025(平成37)年度にごみ焼却量を 10万トン以下にすることを目標に、ごみ減量・資源化に取り組んでいます。岐阜市リサイクルセンターの建て替えにあわせて、「プラスチック製容器包装」の分別収集を開始します。

身の回りにある「プラスチック製容器包装」

食品などの商品の容器や包装で、中身の商品を取り出した(使った)後、不要となるプラスチック製のもの(ペットボトルを除く)をいいます。



★プラマークが目印
ペットボトル以外の菓子袋や
カップ麺などのプラスチック製
容器包装についてるよ



汚れたままでも大丈夫?

リサイクルするためには
水ですすぐで汚れを落とす必要があるよ



* 分別方法などについては、順次この「ごみ1/3減量大作戦通信」でお知らせします

今日から実践できる「プラスチックごみ」の減量

「ペットボトルは
キャップをとって
水ですすぐ」



ペットボトルにキャップや汚れがついて
いると、適切にリサイクルできません。

「食品トレイは買い物の際に
スーパーへ」



白色トレイは、地区公民館など
でも収集しています。(毎月1回)

「ペットボトルのキャップ、
発泡スチロールは、
地区公民館などに開設する
収集場所に出す」



「マイバッグを
使おう」



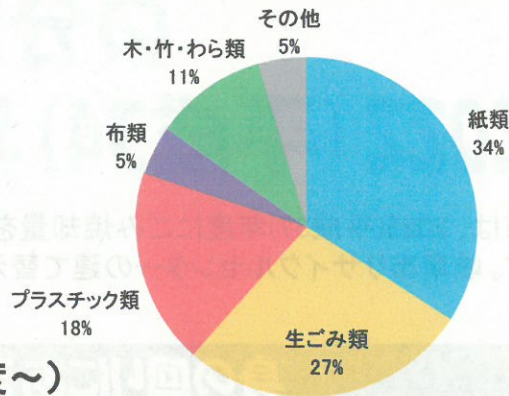
レジ袋は断りましょう。

「ごみ1/3減量大作戦」市民運動とは・・・

岐阜市では、「ごみ減量・資源化指針」に基づき、ごみ焼却量をピークである平成9年度の約15万6,000tから3分の1以上減らし、10万トン以下にすることを目標に、「ごみ1/3減量大作戦」市民運動を展開し、ごみ減量・資源化に取り組んでいます。

市民一人ひとりが協力して 家庭系普通ごみに含まれるTOP3を減らそう

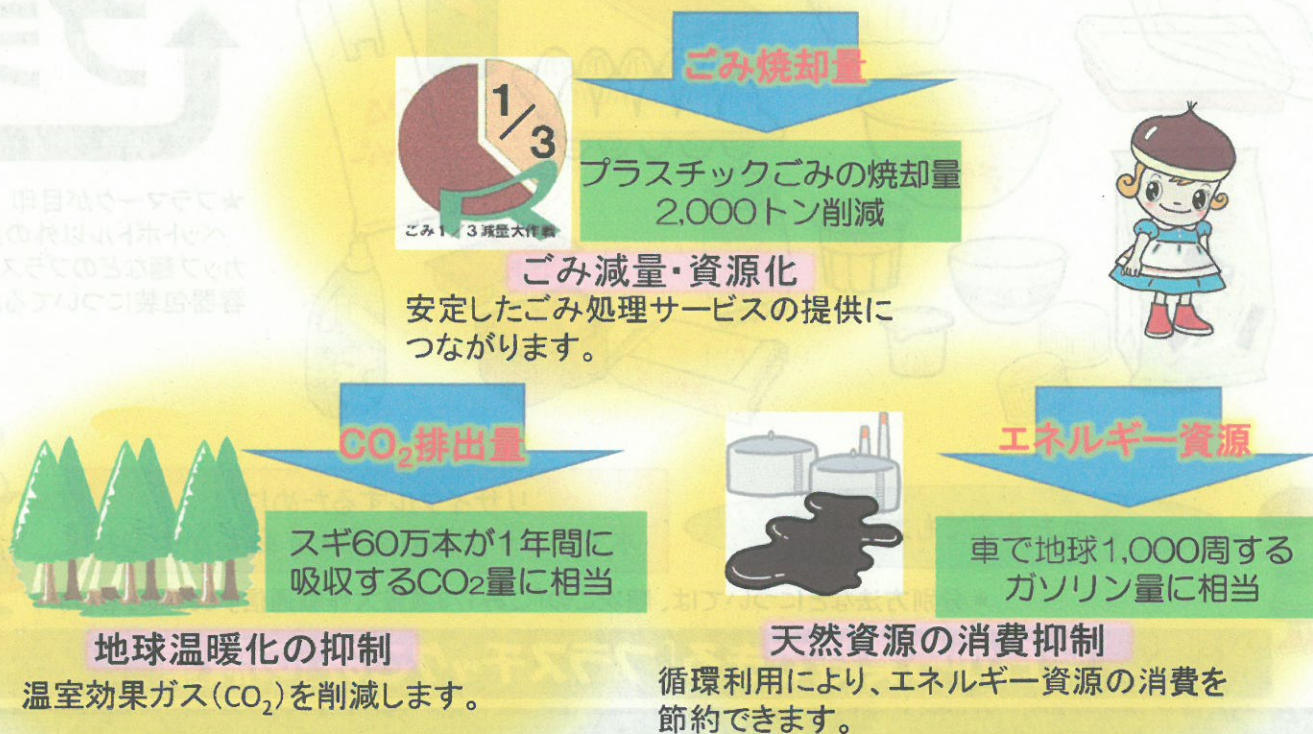
- ①紙ごみを減らす
⇒資源分別回収(雑がみ回収 目標1,000t/年)
- ②生ごみを減らす
⇒ダンボールコンポストの普及など
- ③プラスチックごみを減らす
⇒プラスチック製容器包装の分別収集(2022年度～)



岐阜市の家庭系普通ごみの組成(H27年度)

岐阜市民が1人1日約13gの「プラスチック製容器包装」を分別すると・・・

岐阜市民が、1人1日約13gの「プラスチック製容器包装」を分別すると、こんな環境負荷の削減につながります。



* 数値は、日本容器包装リサイクル協会の環境負荷削減効果(H27年度)を基に算出しています。

資源ごみの分別を見学・体験できます

柳津資源ステーションでは紙類(新聞、雑がみ等)、カン、ペットボトルのほか、「プラスチック製容器包装」の分別収集を行っています。

開設時間9:00～17:00
(木曜日、12月31日～1月4日を除く)
岐阜市柳津町下佐波1-5



<お問い合わせ先>岐阜市 自然共生部 循環型社会推進課

電話:058-214-2179 eメール:junkan@city.gifu.gifu.jp

平成29年9月発行
(平成30年2月修正)